

資料⑤ 言語活動を通じた授業づくりを図るために（実践編）



小学校で学習した簡単な語句・基本的な表現が、中学校で行う言語活動に円滑につながるよう、授業づくりに向けた視点を紹介します。

小学校で行う様々な言語活動

【3年】同じ数のりんごをもっている友達を探そう！

C1: **How many** apples?

C2: Ten apples!

C1 & C2: やった～！同じ数だ。



【4年】友達に自分の好きな日課を伝えよう。

C1: **What time** is it?

C2: It's 3PM. It's snack time.

I like chocolate.



【5年】オリジナルタウンで「道案内」をしよう。

架空の町を設定し、友達が行きたいところに案内する。

C1: **Where** is the post office?

C2: Go straight for two blocks.

Turn right.

You can see it on your left.

【6年】3ヒントクイズで宝物を紹介しよう。

What is my treasure?

Please guess.

Hint 1, hint 2, hint 3---

That's right. My treasure is

中学校で行う様々な言語活動

■ 小学校既習の表現と新出表現を組み合わせた言語活動

[単元名] 1年 Stage Activity 2 「My Hero」

- 好きな有名人やあこがれの人について、その人の特徴やよさについてグループ内で質問して、Who is my hero?クイズをしよう。
- クイズで話したことを振り返って、自分の好きな有名人の紹介文を書いて掲示しよう。

S1: **Who** is my hero? Can you guess?

S2: Is it a man?

S3: **Where** is he from?

S4: **How many** CDs do you have?

S5: **What song** do you like?

S2: Oh! Is it ~?

S1: **That's right.** My hero is

■ 類似した場面を発展的に扱う言語活動

[単元名] 1年 Let's Talk 3 「道案内」

外国人から目的地までの道を尋ねられた場面において、**札幌の中心街や住む地域など実際の道を想定**し、1人1台端末でマップ検索しながらALTに説明する。

★「つながり」に注目！ ～このような視点で質問ができそうです。

「道案内」というコミュニケーション場面のつながりがあるですね。

小学校では、どのように言語活動をしましたか。

1人1台の端末を活用しましたか。パフォーマンステストは行いましたか。



このように、中学校では、小学校で学んだ表現と新出表現を組み合わせて、**言語活動を通して**使いながら学びます。小学校で学んだ表現が、中学校でどの単元で再び扱われているかを知り、小学校で行った言語活動を踏まえて、中学校での授業づくりに生かすと、子どもにとって分かりやすい授業になりそうです。具体的なコミュニケーションの目的・場面・状況等のつながりにも着目して交流し、自分の思いや考えについて伝え合う言語活動を充実しましょう。